



# 市議会だより



第7回

「市民と議会のつどい」を  
オンラインで開催しました。

詳細は15ページをご覧ください

宇治市交通安全対策協議会 令和4年度交通安全啓発ポスター 宇治市議会議長賞 西小倉中2年 松本宙夢

## contents

02 ◆ 9月定例会の概要

◆ 議事内容（抜粋）

03 ◆ 議決結果

04 ◆ 常任委員会の報告

06 ◆ 一般質問

15 ◆ 市民と議会のつどい

vol.167

2022. 12. 1

発行／宇治市議会

〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶33番地

TEL.0774-20-8747（直）

編集／広報委員会

アンケート →



# コロナ対策 電力等価格高騰緊急支援 補正予算 **可決**

## 飼い主不明猫の避妊・去勢手術の補助金を求める請願 他 救護施設建設計画に関する請願 **採択**

### 9月定例会の概要

9月定例会は9月21日から10月18日までの28日間の会期で開かれ、市から提出された「令和4年度宇治市一般会計補正予算（第3号）」をはじめとする8議案が可決・同意されました。（3面に議決結果を掲載）

市政に関する一般質問は、9月29日、30日、10月3日の3日間にわたり、15人の議員が個人質問を行いました。（6～13面に掲載）

### 議事内容(抜粋)

#### **可決** 令和4年度一般会計補正予算（第3号）

補正額は13億163万1千円の増額で、予算総額は697億2907万1千円となる。新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰の影響を踏まえ、ワクチン接種及び体制確保に要する経費の追加や肥料価格高騰の影響を受けている農業者への支援、光熱費高騰の影響を受けている福祉施設等への支援に要する経費を計上するほか、消費喚起の取組として、プレミアム付デジタルクーポンの発行等に要する経費を計上する。また、マイナンバーカードの普及促進の取組に要する経費を計上するほか、公園を軸とした子育てにやさしいまちの推進に要する経費や、国庫補助金を活用した、小学校の体育館非構造部材耐震改修に要する経費を計上するとともに、繰越明許費を設定する。歳入では国庫支出金、府支出金、財産収入、繰入金、繰越金、市債を計上している。

#### **可決** 令和4年度一般会計補正予算（第4号）

補正額は12億9760万円の増額で、予算総額は710億2667万1千円となる。電力・ガス・食料品等の価格高騰による影響を踏まえ、早急な予算措置が必要となる対応策として、国予備費を活用した住民税非課税世帯等への給付金の給付に要する経費を計上する。歳入では国庫支出金を計上している。

#### **否決** 令和4年度一般会計補正予算（第3号）の修正案【議員提案】

補正予算のうち、マイナンバーカード普及促進事業費追加4800万円と（仮称）西小倉地域小中一貫校整備事業費追加870万円を削除することを提案する。

### 提出された請願

今定例会に提出された請願3件を所管の常任委員会で審査し、本会議最終日に次のとおり決定しました。

#### ◆人と猫が共生する社会の実現に向けた公的支援についての請願

（請願者）万歳 健

◎項目1 賛成多数で採択  
項目2・3 賛成少数で不採択

#### ◆宇治市飼い主不明猫の避妊・去勢手術の補助金等導入を求める請願

（請願者）宇治さくらねこの会

廣瀬 由季子 ほか2名

◎項目1・2 全会一致で採択

#### ◆京都市日野地区での救護施設建設計画に関する京都市への要望提出を求める請願

（請願者）イーストヒルズ自治会

会長 三原 力 ほか5名

◎全会一致で採択

# 9月定例会 議決結果

## ◆すべての会派が賛成した議案

議 事 内 容 (※)	
議 案	令和4年度一般会計補正予算(第3号) (注2)
	職員の育児休業等に関する条例の一部改正<総務> (注2)
	会計年度任用職員の給与その他の給付に関する条例の一部改正<総務> (注2)
	市道路線の認定<建設・水道> (注2)
	市道路線の廃止<建設・水道> (注2)
	建築基準法等関係事務手数料条例の一部改正<建設・水道> (注2)
	公平委員会委員の選任同意
	令和4年度一般会計補正予算(第4号) (注2)
諮 問	人権擁護委員候補者の推薦に意見 (注2)
請 願	宇治市飼い主不明猫の避妊・去勢手術の補助金等導入を求める請願<産業・人権環境> (注3)
	項目1 猫のTNR活動(避妊・去勢手術)の補助金の予算化 (注2)
	項目2 公益財団法人どうぶつ基金による行政枠(猫の無料不妊手術)の申請 (注2)
	京都市日野地区での救護施設建設計画に関する京都市への要望提出を求める請願<建設・水道> (注2)

## ◆会派で賛否が分かれた議案

○印=賛成, ×印=反対

議 事 内 容 (※)	議決結果	会 派 名					無党派1	無党派2
		未来	共産	自民	公明	維・宇		
議 案 令和4年度一般会計補正予算(第3号)修正案〔議員提案〕	否決	×	○ (注2)	×	×	×	×	×
請 願 人と猫が共生する社会の実現に向けた公的支援についての請願<産業・人権環境> (注3)								
項目1 野良猫の不妊・去勢手術において、助成金制度を制定されたい。	採択	○	○ (注2)	×	○	○	○	○
項目2 市は、野良猫による被害への対策と、地域猫活動への指導・支援を積極的に取り組まされたい。	不採択	×	○ (注2)	×	×	×	×	○
項目3 活動の中核となる任意のボランティア団体、NPO団体へ支援してください。	不採択	×	○ (注2)	×	×	×	×	○
意見書案 物価高騰に対して、消費税の5%への緊急減税及び、賃金、年金の引上げを求める意見書	否決	×	○ (注2)	×	×	×	×	○
統一協会に関わる疑惑の究明と被害者救済を求める意見書	否決	×	○ (注2)	×	×	×	×	○

(※) 議事内容は省略・わかりやすく変更して記載している場合があります。 議案の後ろの< >内は審査した委員会名、ないものは本会議直接審議。

(注1) 議長のため表決に加わりません。

(注2) 共産1名欠席

(注3) 請願項目別に採決

※ 議事内容(抜粋)は2ページに掲載しています。



# 常任委員会の報告

## 総務

### 9月1日 第7次行政改革実施計画の取組状況及び総括(案)を報告

#### 市の説明

平成30年度から令和3年度に実施した第7次行政改革の令和3年度の取組状況及び総括を取りまとめた。LINEを活用した各種情報発信や各種手続等のオンライン申請で行政サービスの品質を向上させ、公共施設使用料の見直しやふるさと納税事業の拡大を行った。また、職員給与の見直しや公共施設の適正化を図るなど、全体では多くの取組を進めることができたが、一方、目標値に至らなかった取組もある。取組の成果と課題を踏まえ、第8次行政改革大綱では引き続き新たな財源の確保、事務事業の見直しなどに取り組む。

#### 第7次行政改革の基本施策

- ①行政運営の品質向上と効率化の推進
- ②持続可能な行財政運営の確立
- ③時代に即した組織体制の確立
- ④多様な主体との協働とまちづくりの推進

#### 委員からの質疑

問新たな歳入創出と財源確保に向けた公共施設駐車場

有料化の具体的な検討は。

答費用対効果や受益者負担の公平性について施設ごとの課題を整理したが、有料化の実施には至っていない。

問補助金の見直し目標額が9.8億円に対し実績が3億円にとどまった理由は。

答平成30年度に一齐に点検したが、一律的な見直しは難しかった。

問現在、中宇治で検討中の複合型・多機能型施設の整備に向けた状況は。

答今までの公共施設の在り方とは異なり、多世代の人が交流できる施設を検討している。

問市税収入が減少する中、新規取組による経済効果が生まれた例もある。本市も新しいことに挑戦しては。

答いろいろな切り口から効果的なPRを探求し、期待できるような効果を発現していきたい。

問公共施設使用料の改定や無料サービスを有料化にすることで市民の負担が増えるが、市の考えは。

答公平性の観点も含め、施設ごとに考えていく。

問市のPRとなるふるさと納税制度、今後の在り方は。

答収入確保の面もあるが、市の魅力を引き続き伝え、交流人口も広げていきたい。

## 文教・福祉

### 9月13日 宇治市の乳幼児期の教育・保育の今後の在り方を報告

#### 市の説明

市乳幼児期の教育・保育のあり方検討委員会からの意見書を受け、今後の在り方について取りまとめた。

現在の東宇治幼稚園敷地内に、保幼小連携の取組の推進や人材育成などの教育・保育の質の向上を目的とした(仮称)宇治市乳幼児教育・保育支援センターを設置する。①研究・研修②保幼小連携③発達・子育ての支援の3つの柱で全ての子どもの育ちを応援する。

また、公立就学前施設の取組として、公立保育所は支援センターや民間保育園などと連携し、特別な配慮が必要な子どもへのセーフティーネットを担う仕組みづくりに取り組み、公立幼稚園は現行の3園体制を見直し、センターと連携した幼稚園を東宇治幼稚園の敷地に新たに設置し、これまで3園が培ってきた教育研究の積み上げを1園に結集させ、集団教育・保育の適正規模の確保につなげる。1園体制は令和7年4月に

開始する。

#### 委員からの質疑

問自宅や職場が東宇治幼稚園近くに集まっているわけではない。なぜこの1園で対応できると考えたのか。

答市全体の適正配置の考え方に基づいている。駐車場の整備を含め考えていく。

問公立幼稚園はない市町村もある。維持する意義は。

答実践を通して保幼小連携を推進し、市全体の幼児教育の質の向上を図ることができる。

問新たな幼稚園が適正人員に満たず、基本的な就学前教育が受けられない場合の対応は。

答公立幼稚園の在り方や方向性をその時に再検討する。

問今回1園体制にするが、なぜ2園を廃園せざるを得ない状況になったのか。

答保育二一ズの高まりや幼保の無償化により私立の幼稚園との費用面の差が縮まったことなどが考えられる。

問支援センターに療育に特化した施設の併設は。

答療育施設の今後の必要性・重要性を判断し検討する。

## 産業・人権環境

### 10月 第5次UJIあさぎりプラン令和 7日 3年度実施状況等を報告

#### 市の説明

第5次UJIあさぎりプランは実効性のあるアクションプランとすべく、できる限り具体的な目標値または指標値を設定するとともに、実施計画で具体的に示し、実施後に施策の進捗状況を評価して公表する。

プランの体系は、基本方向1—多様な選択を可能にする男女共同参画意識の浸透、重点課題は、固定的な性別イメージの解消。基本方向2—あらゆる分野における女性の活躍の推進、重点課題は、女性の活躍推進とエンパワーメント支援。基本方向3—ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現、重点課題は、家事・育児・介護等の場における男女共同参画のさらなる推進。基本方向4—安全・安心な暮らしの実現、重点課題は、女性に対する暴力の根絶と相談支援体制の強化。基本方向5—協働による男女生き生きまちづくりの推進、重点課題は、地域防災における男女共同参画の推進。となっている。

事業に関する評価は、92事業中A評価とB評価の合計が84事業で、91.3%が順調に実施できた。

#### 委員からの質疑

**問**プランの推進に係る目標値及び指標値で、ジェンダーやデートDVという言葉の認識度は、目標値に対してかなり高い数字を出しているが、今後の目標・指標をどう考えているか。

**答**アンケートの仕方などと併せて、目標値も今後の検討課題と考えている。

**問**本市管理監督者への女性職員の登用割合が、令和7年までの目標で25%である。目標を100%達成しても4分の1となる。半分ぐらいは女性管理職が占める必要があるが、進まない要因は何か。

**答**職員の男女比が、男性7割弱、女性3割強ということが大きく関わっている。市長も教育長も女性である。市政運営の意思決定に女性がしっかりと参画できるよう努力していきたい。



## 建設・水道

### 10月 京都市日野地区での救護施設建設計画に 11日 関する京都市への要望提出を求める請願

#### 請願趣旨説明

伏見区日野地区で京都市の救護施設建設計画による施設の建設が予定されている。当該施設は2018年に伏見区羽束師と向日市の境に建設が計画され、住民理解が得られず中止となった事案と聞く。当時は、納得できる説明や十分な知識を得る機会がなかったとのこと。今回の日野地区での建設計画でも、宇治市住民への説明会もなく、不安や不信感を招いている。2016年の京都中央保護所の廃止決定から、羽束師での計画、向日市住民の反対、京都市の対応などで洗い出された複数の問題点に対する納得できる回答がなければ、日野地区での建設計画に賛成することはできないとの思いから、京都市日野地区での救護施設建設計画に関し、京都市が地域住民の理解を得られる努力をし、理解が得られない中で着工することのないように宇治市は京都市に対し要望を提出することを求め請願する。

#### 委員からの参考人に対する質疑

**問**京都市への要望提出を求める請願への思いは。

**答**建設予定地は、道を挟んで宇治市であり、生活圈である。救護施設を否定しているわけではなく、京都市は宇治市住民の理解が得られるよう対応して欲しい。

**問**京都市の対応に不信感があるのか。

**答**宇治市の地域住民にも説明の機会を設けて欲しいとの思いで要望書を提出した。

**問**特に不安に思っていることや改善して欲しい点は。

**答**地域の安全・安心という面で具体的な対策がないところが一番不安に感じている。

**問**請願趣旨の複数の問題点とは具体的にはどんなことか。

**答**建設ありきである点や質問に対して一切具体的な提案がないところが現状納得できない。

#### 採決

討論はなく、採決が行われ、全委員の賛成で採択すべきものと決した。

# 一般質問

## 自民党議員団

なかむら まいこ  
**中村 麻伊子** 議員



### 国道24号沿道地区への産業立地、経済波及効果は

**答弁** エリア全体で約11億円以上の付加価値額を目指す

**問** 地域経済活性化を図るため、国道24号沿道地区における産業立地を優先的に取り組んでいる。土地利用調整計画の策定の状況は。また、農地転用ができた場合の経済波及効果の見込みは。

**答【市長】** 9月に同計画に対する府の同意を得た。土地利用調整区域は企業12社が立地する予定で、エリア全体で約11億円以上の付加価値額の創出を目指す。市街化区域に編入された場合には固定資産税額の大幅な増収も見込まれる。

**問** 都市計画審議会などで具体的な農業支援策を示して欲しいという声が多くあった。計画に理解を示しても

らっている農業者のために、具体的な支援施策を提示すべきでは。

**答【市長】** 農業経営の規模拡大に向けた各種支援を開始した。市の農業がさらに発展できるよう、農業振興費は昨年度の約1.7倍を計上している。より一層の農業振興予算費の充実が必要であると考えている。

### 保育利用による就労要件の緩和を

**答弁** 近隣自治体の状況等も踏まえ、変更の検討を進める

**問** 本市の保育所等を利用するための就労要件は1日4時間以上かつ週4日、月60時間以上となっている。週3日8時間、月96時間の就労では保育所に預けることができないが、近隣自治体では月60時間以上などの要件のみとなっている。コロナにより働き方が多様化する中、保育要件を緩和すべきでは。

**答【福祉子ども部長】** 近隣他自治体の状況や保護者の就労形態の多様化も踏まえ、令和5年度の園児募集に向けて保育要件変更の検討を具体的に進めていく。

## 共産党議員団

とくなが みき  
**徳永 未来** 議員



### 西小倉浄水場の統廃合案に市として意見を

**答弁** 府審議会でも各委員から意見が出される予定

**問** 府営水道ビジョン検討部会の検討案には、西小倉浄水場の統廃合が示されている。意見聴取はあったのか。

**答【上下水道部長】** 市に対し、確認はない。

**問** 西小倉浄水場は市の大切な財産だ。市に確認もなく、府の計画に統廃合案が出るのはおかしい。市として意見を言うべきではないか。

**答【同部長】** 11月頃に府営水道事業経営審議会でもパブリックコメント案の審議がされると聞いている。同審議会でも各委員から意見が出される予定だ。

**問** 中間案が出される前に、意見を言うべきだ。広域連携を行い、経営統合が成立すれば、水道の安全性や水

道料金について、市町村議会で事業チェックができにくくなる。状況を一番理解している市がしっかりと責任を果たすべきではないか。

**答【同部長】** 広域化、広域連携は慎重に議論していく。

**問** 災害が相次ぐ今、身近な水源の確保が重要だ。府が進める広域化に参加すれば、市の施設を廃止することにもなりかねない。進めるべきではない。

### 物価高騰による学校給食への影響は

**答弁** 予算の範囲内で執行できる見込みだ

**問** 学校給食に物価高騰の影響は出ていないのか。

**答【教育部長】** 6月補正予算を加えた予算の範囲内で執行できる見込みだ。引き続き状況を見定めていく。

**問** 物価高騰は続いている。学校給食への補正予算900万円ですべての物価高騰分を担っているのか。

**答【同部長】** 今年度末までの給食を対象としている。

**問** 市では値上げ率を3%と見ているが、調理現場からはこれまでのメニューどおりに調理できるか不安との声もある。時期を見誤らずに追加予算対応をすべきだ。



## 無党派

さ さ き ま ゆ み  
佐々木 真由美 議員



### 保護者のニーズに寄り添った育成学級の運営を

**答弁** 変更することは極めて困難

**問**春・夏・冬休みなど長期学校休業期間の育成学級の開設時間が8時30分と他の市町村と比べても遅く、子どもたちを外で待たせるのはつらいという保護者の声がある。早めの開設を要望する声が毎年保護者会からもあがっているが、変更しないのはなぜか。

**答**【福祉こども部長】 小学校の教職員の勤務時間に合わせた時間としている。朝8時から全ての育成学級に安全対策支援員を配置し、開設時間までの間、学校敷地内での安全確保を行っている。

**問**年度替わりやお盆に育成学級が休みになる。保護者の多様な就労形態への対応として開設日を拡充すべきだと考えるが、どうか。

**答**【同部長】 年度当初には新年度の運営のための研修や準備の業務があり、必要な期間であると考えている。お盆の期間は利用者が少ないが見込まれ、小学校も閉校しているので変更することは極めて困難である。  
**問**他の市町村も同様だと思う。保護者の声をしっかり聞き、可能なことはよりよく変えていくことで保護者に寄り添った育成事業として欲しい。

### 新設予定の公共施設はZEB（ゼロ・エネルギー・ビルディング）化で

**答弁** プロジェクトチームで検討を進める

**問**地域脱炭素化の取組として建物自らがエネルギーをつくり出すことでエネルギー消費量をゼロにする設備を整え、脱炭素を目指すZEB化が今後新設を予定されている公共施設には必須と考えるが、市の考えは。

**答**【人権環境部長】 本年3月に「市民と築くゼロカーボンのまち宣言」をしたところであり、今後新設する公共施設については現在12の課と室で構成する脱炭素推進プロジェクトチームを中心に検討を進めている。

※ZEBとは  
Net Zero Energy Buildingの略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物のこと

## 共産党議員団

わた なべ しゅんぞう  
渡辺 俊三 議員



### 天ヶ瀬ダム1500トン放流は堤防を越水するのでは

**答弁** 洪水の恐れがなくなったときに放流する

**問**過去の1151トン放流時、宇治水位観測所の水位は5.32mになり、堤防の高さ7mまで1mほどに迫った。1500トン放流すれば堤防を越水するのでは。

**答**【理事】 洪水の恐れがなくなった際に放流する。

**問**河川整備計画では、河道掘削は今後進めていくとなっているが、堤防の高さは改修対象になっていない。1500トン放流できる河川整備は未整備ではないか。

**答**【理事】 現状1500トンの流下が可能だ。

**問**改修工事が完了した塔の島・橘島で、680トン放流時の水位は2.3mであった。もしこの後1500トン放流すれば水位は4mを超え、槇尾山水位観測所

の氾濫危険水位の3.6mを超えて避難指示が出される状況になる。1500トン放流時の防災情報など、町内の自主防災組織に連絡が入る体制になっているのか。

**答**【危機管理監】 地域防災計画の手順に基づき、適正に行っていく。

**問**地域防災計画では、ダムが決壊した場合、被害が増幅されるとダム堤体の崩壊も想定している。ダム決壊時の浸水想定マップや避難体制は用意しているのか。

**答**【同管理監】 安全性や機能は保持されていると国より聞いており、ダム決壊の浸水想定はしていない。

### ペット同行・同伴避難はできないのか

**答弁** 同行避難は可能である

**問**地域防災計画のパブコメに、ペット同行できる避難所がないと市民の切実な意見があった。現状、ペット同行・同伴避難はできないのか。

**答**【危機管理監】 地域防災計画では、家庭動物のためのスペースの確保に努めるとしており、ペット同行避難は可能だ。

# 一般質問

## 公明党議員団

せき や とも こ  
**関谷 智子** 議員



### ふるさと納税に一層の工夫を

**答弁** 市の強みや魅力を生かした取組等の検討を市内事業者と進める

**問** 厳しい財政状況の中、歳出削減だけでなく歳入確保も重要だ。本市のふるさと納税の寄附額は近年増加しているが、さらなる取組が必要である。他市ではふるさと納税自販機の設置や、自治体との新たなパートナーシップの構築ができる企業版ふるさと納税の活用も多く見られる。本市でもこのような取組を進めるなど一層の工夫を検討すべきだと思うが、市の考えは。

**答** 【政策企画部長】 さまざまな先行事例の効果等を十分に見定め、官民連携による積極的な施策を展開し、本市の強みや魅力を生かした取組等の検討を進める。さらに、返礼品の拡充やインターネット等を活用した

積極的な広報活動を展開し、地域経済の活性化やPR面でも、事業者と共に取り組んでいく。

### リトルベビーハンドブック、本市でも導入を

**答弁** 医療機関等と連携し、府全体の取組の中で検討する

**問** 小さく生まれた赤ちゃんを育てる家族の不安軽減や育児支援のためのリトルベビーハンドブックが全国的に広がっている。成長の過程にはさまざまな状況があり、できるだけ保護者に寄り添った形のハンドブックを要望するが、本市でも導入の検討を。

**答** 【福祉こども部長】 本市では低体重での出生や出生後に思わぬ病気がわかった時に母子手帳に記載できない医療的な情報が記載できるたんぽぽ手帳を活用して健やかな成長につながる支援を行っている。府は、京都版母子健康手帳の作成に関する検討に併せてリトルベビーハンドブックについても議論をしている。その活用には、NICUがある医療機関や保護者、市町村の母子保健担当などが連携する必要があるため、府全体の取組の中で検討していく。

## うじ未来

いま がわ み や  
**今川 美也** 議員



### 西小倉地域小中一貫校整備の対応への考え

**答弁** 地域と協議をし、丁寧な説明を尽くしていく

**問** 西小倉地域小中一貫校整備において、地元住民からこれまでの市教委の説明に対しさまざまな意見が出ている。地域に喜ばれる学校となるよう周辺環境への配慮や丁寧な説明は必要不可欠だが、市教委の考えは。

**答** 【教育長】 これまで十分な説明ができていなかったことを重く受け止めている。今後、基本設計、実施設計を行っていくに当たり、子どもたちのよりよい教育環境と地域のシンボルとして愛される学校となるよう、地域と協議をし、丁寧な説明を尽くしていく。

**問** 給食はセンターから搬送される計画となっているが、提供温度やアレルギー対応、献立はどうなるのか

**答** 【教育部長】 衛生技術や保温技術の進化により、安

全で温かい給食が提供できる。センターにはアレルギー対応専用調理区域を確保し、学校に栄養担当職員を配置してきめ細やかな対応を図り、安全で栄養バランスが取れた地産地消や食育推進につながる献立にする。

### インボイス制度開始、中小企業への支援は

**答弁** 商工会議所と連携し、事業者へ補助制度活用の周知に努める

**問** 令和5年10月から開始されるインボイス制度は、システムの改修や導入などにかかる経費が中小企業には大きな負担となる。市内事業者への市の支援は。

**答** 【産業観光部長】 宇治NEXTでは、制度概要や国の補助金の紹介などの細やかな周知を行っている。今後も、インボイス制度への円滑な移行が図れるよう、宇治商工会議所と共に効果的な支援に努める。

**問** 免税事業者が制度を導入すれば、課税事業者となる。導入後こそ支援を行うべきだが市の考えは。

**答** 【同部長】 コロナ禍や物価高騰により、厳しい経営状況にある事業者の支援に取り組む。

※インボイスとは  
売手が買手に対し、取引における正確な消費税率や消費税額を伝えるもの。

※インボイス制度とは  
売り手であるインボイス発行事業者は、買手である取引相手から求められたとき、インボイスを交付しなければならない。



## 公明党議員団

いな よし みち お  
**稲吉 道夫** 議員



### コロナ感染対策を講じながら観光需要を向上させる取組は

**答弁** インバウンド誘客に努め、観光案内サインの整備を実施する

**問**国は、インバウンド対策として入国者数の上限を撤廃、国内では個人旅行やビザなし渡航の解禁、全国旅行支援やイベント割の実施を表明した。コロナ感染対策を講じながら、観光需要を向上させる本市の取組は。

**答【産業観光部長】** 海外からの観光の復活を見据え、継続的に観光情報を発信し、インバウンド誘客に努めてきた。また、昨年度リニューアルしたＪＲ宇治駅前観光案内所にデジタルサイネージの設置を予定しているほか、観光案内サインの整備も引き続き実施する。

**問**現在、市は天ヶ瀬ダムかわまちづくりに取り組んでいる。人気アニメとのタイアップで主人公の銅像をダ

ムに建て、地域へ経済効果を生んだ他市の事例もある。積極的な施策が必要だと考えるが、本市の周遊観光へ誘致するための仕掛けづくりは。

**答【同部長】** 今年度はプロジェクトチームを設置し、旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地の利活用計画の策定や、天ヶ瀬ダムかわまちづくりの計画に必要な民間事業者の意向調査などを行い、迫力あるダムの放流が間近で楽しめる広場の整備を予定している。

### 近鉄小倉駅周辺まちづくりの状況は

**答弁** 近鉄小倉駅東西移動円滑化の概略検討及び近鉄との協議を進めている

**問**近鉄小倉駅周辺のまちづくりでは、駅東側の大型商業施設跡地や老朽化の著しい立体駐車場の土地利用を早期に解決しなければ、住民の不安は拭えない。現在のまちづくりの状況と、今後のまちづくりへの思いは。

**答【市長】** 小倉地域のにぎわいは、市全体にとって重要である。近鉄小倉駅東西移動円滑化の概略検討及び近鉄との協議を進めている。また、所有者から立体駐車場の撤去の検討を進めていくとの意向を受けている。

## 共産党議員団

おお かわ なお ゆき  
**大河 直幸** 議員



### 歩いて買物ができる商業環境のための計画をつくるべきだ

**答弁** 商店活性化支援などさまざまな角度から施策を実施する

**問**市民が生鮮食料品などの購入が困難で、買物に困っている状況をどう認識しているのか。

**答【産業観光部長】** 既存大型商業施設の撤退や小売事業者の減少、高齢化の進行などさまざまな要因で買物に不便な状況が発生していると承知している。

**問**買物弱者の実態調査を行い、歩いて買物ができる商業環境の整備のための計画をつくるべきだ。

**答【同部長】** 身近にある既存の市内商店街や各商店の活性化に向けたイベント事業などの支援にも努めており、引き続きさまざまな角度から施策を実施する。

**問**西大久保地域ではイオン大久保店が撤退し、イオン

跡には商業施設ではなく病院の建設が始まっている。西大久保地域で歩いて買物ができる商業環境の整備を、市が積極的に果たしてほしい。市の考えは。

**答【同部長】** 旧イオン大久保店の撤退を契機に、日常の買物に不便を感じている方がいることは理解している。大久保地域に限らず、ますます少子高齢化が進む中で、市民が住みよいまちづくりに努めていく。

### 市は統一協会をどういった団体と認識しているのか

**答弁** 社会的問題が指摘されている団体と関係を持つことは慎むべき

**問**統一協会による霊感商法や多額の献金などに対し、市民への注意喚起や被害の相談体制が必要ではないか。

**答【総務・市民協働部長】** 悪徳商法などから市民の財産を守るべく、注意喚起に努めていく。

**問**市は統一協会がどういった団体であると認識しているのか。今後、どういった対応をしていくのか。

**答【市長】** 市民の信託を受けて行政サービスを提供していく以上は、社会的な問題が指摘されている団体と関係を持つことは慎むべきと考えている。

# 一般質問

## うじ未来

はっとり ただし  
**服部 正** 議員



### 文化庁の京都移転に向けた市の取組は

**答弁** 文化を生かしたまちづくりに一層弾みをつけたい

**問** 政府は、平成28年3月、まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で東京一極集中の是正の一つの取組として文化庁の京都移転を決めた。令和5年3月より京都での業務を一部開始されるが、移転を契機に、本市はどのような文化芸術振興の取組を考えているのか。

**答【市長】** 文化庁移転は本市の強みを生かすまたとない機会であり、今年度はVRを活用した歴史文化再発見事業、若者の文化交流や文化芸術のさらなる活性化を目指した高校生文化芸術祭典の開催などの新たな要素を加え、本市の文化をより一層の振興、発展につなげるよう取り組んでいる。また、観光や産業などと連

携して府南部の文化の拠点となるよう、文化を生かしたまちづくりに一層弾みをつけたい。

### 大河ドラマ「光る君へ」に向けた市の取組は

**答弁** このチャンスを文化観光の発展に生かしていきたい

**問** 紫式部を題材にした2024年大河ドラマ「光る君へ」の決定は、コロナ禍からの経済の復興に向けて、観光都市宇治にとって、まさに千載一遇の好機と言える。事前の準備とともに、その後の観光振興につなげるまちの魅力アップに取り組む必要があるが、市の考えは。

**答【市長】** 「光る君へ」の放映は、源氏物語、歴史、文化といった本市の強みを再発見してもらうまたとないチャンスである。プロジェクトチームを早急に立ち上げ、検討を進めたい。その上で、観光協会や商工会議所、お茶の京都DMO、寺社、商店街など、関係団体と一丸となってまち全体で盛り上げ、「光る君へ」の放映というチャンスをしっかりと本市の文化観光の発展に生かしていきたい。

## 共産党議員団

やま さき きょういち  
**山崎 恭一** 議員



### 物価高騰はさらに激しさを増すもようだ水道値上げを中止し、教育負担の軽減を

**答弁** 必要な施策はスピード感をもって対応したい

**問** 食料品や水道光熱費などを中心に急激な物価高は、これからさらに激しさを増すもようだ。世論調査で多くの人が岸田内閣の物価対策は無策だと評価している。市はどういう施策を実行するのか。

**答【政策企画部長】** 物価高騰でさらなる市民生活への影響が懸念される。市内の状況やニーズを把握して、必要な施策はスピード感をもって対応したい。

**問** 10月からの水道料金値上げを強行すべきではない。

**答【同部長】** 目の前の課題のみにとらわれることなく、長期的展望に立って市政運営を行うことが市の責務だ。

**問** 子育て世帯への支援も必要だ。かつて教育扶助の対

象基準を狭めたが、この際広めてはどうか。

**答【教育部長】** 本市の就学援助は、近隣市の認定基準と比較しても低い基準ではない。

**問** 相次ぐ支給金の切り下げが行われた生活保護世帯への物価高騰臨時給付金の支給は考えられないか。

**答【福祉こども部長】** 生活保護者への新型コロナに関する支援は、国制度で検討すべきものと考えている。

### JR黄檗駅のエレベーター設置が遅れているが

**答弁** 3月に国の補助金交付が決定された

**問** JR黄檗駅のバリアフリー化事業は、目標年度が2020年とされているのに、いまだにエレベーターの設置工事が始まっていない。遅れている原因と今後の見通しは。改めて住民説明が必要ではないか。

**答【都市整備部長】** 国の補助金交付が受けられず、事業開始が遅れていたが、今年3月に国の補正予算で交付決定がされた。詳細設計がまとまり次第、JR西日本と調整し周辺住民への説明に努めたい。

**問** 2025年の完成を目指して頑張る覚悟を持って。

## 自民党議員団

すず き たか よし  
**鈴木 崇義** 議員



マイナンバーカードの利用機会を増やし、普及促進を

**答弁** オンライン申請対応を拡大する

**問**国はデジタル田園都市国家構想の中で、マイナンバーカードの普及促進と利活用の拡大を掲げている。本市の8月末時点での交付率は47.4%とまだまだ道半ばだが、これまでの取組と申請状況は。

**答【副市長】** 商業施設等で出張申請サポート事業を135回実施し、6000人を超える申請を手伝った。その結果、申請率は51.9%と全国平均を上回った。

**問**国は保険証利用や運転免許証との一体化を進めている。普及促進には、行政手続のオンライン化を進め、図書館等市の施設でも利用可能とする市民カード化をし、利用機会を増やすことが重要だ。今後の進め方は。

**答【政策企画部長】** 利活用策としてオンライン手続の拡充に努めてきたが、今年度は子育てや介護関係など27の手続にオンライン申請対応を拡大する。引越手続きのワンストップ対応にも取り組んでいく。

通園バスでの痛ましい事故を受けて、市の対応は

**答弁** 改めて、降車時の状況確認を求め、安全管理の徹底を図った

**問**令和元年に滋賀県で起きた保育所外での移動中の交通事故など子どもが犠牲となる事故が発生したことを受け、市は、府や警察と連携し園外活動での安全対策に取り組んできたが、その後の状況は。

**答【福祉子ども部長】** 関係機関と連携した福祉関係等職員の合同訓練・研修会や施設外活動の安全点検調査、防護柵設置や路面標示などの交通安全対策を実施した。

**問**先日起きた園児が通園バスに取り残されて亡くなる痛ましい事故を受けて、どのような対応をしたか。

**答【同部長】** 就学前施設に対し、バスでの園児の人数や降車時の車内の状況確認など改めて通知を行い、安全管理の徹底を図った。

## 日本維新・京都宇治党

かな が さき ひで あき  
**金ヶ崎 秀明** 議員



公立幼稚園統合にあたり子育てのセンターを新設しては

**答弁** 機能をどうするか議論し、新たな施設を建てるか考える

**問**2025年4月開園に向け、東宇治幼稚園の場所で木幡、神明の3園を統合する発表があった。定員を100名から120名とする根拠は。

**答【教育部長】** 公立幼稚園の利点は、基本となる教育・保育の実践、小学校との連携が行えることである。適正規模を維持し、教育上望ましい集団生活を行える環境を整えるため、最大の園児数として定員を想定した。

**問**子育てのセンターの役割を充実させ、広範囲の教育・保育のニーズを集める（仮称）宇治市乳幼児教育・保育支援センターが設置される。教育・子育ての宇治をアピールするため、複合施設を新設しては。

**答【市長】** 新たな施設の建設は検討を進める中で考える。まずはその機能を議論し、学識経験者や市民の意見を聞きながら決めていきたい。

小学校跡地を利用して西宇治公園の拡充を

**答弁** 市全体が活性化する活用を総合的に判断する

**問**長年市民に親しまれている西宇治公園の拡充は、体力向上、ストレス発散、生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進に大きな効果が得られると同時に、市民の交流等にも大きな役割が期待できる。西宇治公園に隣接する北小倉小学校の跡地利用について、市民全体に幅広く意見を聞き、検討するべきと考えるが市の考えはどうか。

**答【都市整備部長】** 小中一貫校整備に伴う小学校跡地の活用は、検討委員会部会で学校開放や避難所機能などと共に、福祉施設や集會施設、運動施設等の広域的な施設など、既存の公共施設の機能も含め、さまざまな角度から検討している。市としても、地域の意見を聞き、市全体が活性化する活用を総合的に判断する。



# 一般質問

## 共産党議員団

さか もと ゆう こ  
**坂本 優子** 議員



### 物価高騰、年金削減の中、高齢者の医療費負担変更は過酷では

**答弁** 影響が大きい外来患者には3年間の自己負担額軽減措置がある

**問**物価高騰、年金削減の中、75歳以上の医療費の窓口負担が変更になった。医療費負担が2倍になる人もあり過酷な状況だ。対象人数とその影響に市の認識は。

**答【健康長寿部長】** 約7300人である。影響が大きい外来患者には3年間の自己負担額軽減措置がある。

**問**国は負担能力があると判断し強行したが、年収200万円の単身世帯で税金や光熱水費等を払って残るのは月1万円程度だ。一昨年度の国保会計は約8億円の黒字であったが、今年度の国保料も加入者の7割が値上げになった。昨年度の決算状況は。

**答【同部長】** 歳入が歳出を上回る見通しである。

**問**黒字分は引下げに使うべきだ。介護でも負担が大きい。老々介護で心身とも疲れている。支援を。

**答【同部長】** 介護老人保健施設の整備を進めている。

### 農地が産業用地として開発されているが、維持していく耕作地等の目標は

**答弁** 農業振興は重要と認識し、各種施策に取り組む

**問**地域の人材や農地を生かして地域のみんなで作り上げることを目的にした京力農場プランのアンケートで、市の全耕作面積374.22haのうち、52.4%は未回答だ。未回答の理由と、今後把握の努力は。

**答【産業観光部長】** 未回答の理由は把握していない。今後回答を求める予定もない。

**問**小倉町安田地区では16haの農地が産業用地として開発される。市は、維持していく耕作地、農家、生産額の目標を持っているのか。

**答【同部長】** 農業振興は重要な課題と認識し、農業を支える5つの柱を掲げ、各種施策に取り組んでいる。

**問**補正予算の支援策は条件付きだ。物価高騰に追いつかない。固定費への支援など、抜本的な農業支援を。

## 無会派

あさ い あつ のり  
**浅井 厚徳** 議員



### 宇治東山市営住宅の建て替えは

**答弁** 地域と話し合いを進め検討を始めている

**問**多くの市営住宅は建設から年限が経過し、老朽化等により修繕・改修が随時必要な状況にある。中でも宇治東山市営住宅は老朽化が進み、地域から建て替えの要望が出されている。市の認識は。

**答【建設部長】** 宇治東山市営住宅は、全34戸のうち17戸で建設から45年が経過し、公営住宅法に定められた耐用年限を迎えている。これまでからさまざまな修繕を加えているが、老朽化等に起因する傷みが進行し、入居者に不便をかけていると認識している。

**問**修繕・改善の継続ではなく、建て替えをするよう地域と十分話し合い、検討すべきではないか。

**答【同部長】** 公営住宅等長寿命化計画において、この17戸は建て替えの検討を要するものと位置づけており、現在、地域と話し合いを進め検討を始めている。

### 近鉄小倉駅駅舎の形状は

**答弁** 跨線自由通路案と橋上駅舎案の2案で近鉄と協議を進めている

**問**近鉄小倉駅前整備にかかる土地所有者問題が前進し、東西の駅前整備が並行して進められることになった。今後の取組の中で最も大きな課題となる駅舎をどういう形のものにするか、近鉄との協議を含めた現在の進捗状況は。

**答【都市整備部長】** まちづくり検討委員会やパブリックコメント等の意見を踏まえ、まちづくり基本構想で跨線自由通路案と橋上駅舎案の2案を示した。現在、駅舎整備時における運行の安全確保や電気通信設備への影響などの技術的な視点に加え、施設に係る経費などの経済的な視点を踏まえた検討を進めながら、近鉄との協議を進めている。これらの検討が整った段階で、地域への説明を丁寧に行っていきたいと考えている。

## 共産党議員団

みやもと しげ お  
**宮本 繁夫** 議員



### 西小倉小中一貫校の基本設計は

**答弁** グラウンドは約13000㎡確保したい

**問** (仮称) 西小倉小中一貫校の整備において、広いグラウンドの造成は保護者の共通した意見だ。校舎や普通教室数等について、基本設計に入る段階での考えは。

**答** 【教育部長】グラウンドは約13000㎡、校舎の普通教室は36教室以上、延べ床面積は約15000㎡、北側敷地境界からの距離は15m以上確保したいと考えている。校舎はゆとりある教室空間の整備を行っていきたい。

**問** 敷地の南北は約160mだ。教室数や隣地と校舎の距離確保等の要件がある中、今よりゆとりある教室空間を整備しようとしたら、グラウンドを13000㎡

確保することは困難だ。計画を見直して、野球場やサッカーグラウンドは別の場所を確保すべきでは。

**答** 【同部長】メイングラウンド、サブグラウンド、テニスコートは、全体で約13000㎡確保したい。同一敷地外のグラウンド使用は、移動時間による授業への影響や移動時の安全確保に課題が大きく、教育活動としての活用は考えていない。

### 近鉄小倉駅駅舎整備、市民に説明を

**答弁** 近鉄との協議が結論に至っていない

**問** 近鉄小倉駅の駅舎整備は基本構想で2案が示されている。今年400万円の予算措置もしているのに、何が問題で決まらないのか。どうなっているのか市民に説明するべきだ。

**答** 【都市整備部長】近鉄と協議は進めているが、現時点では結論に至っていない。

**問** 駅前広場は昨年4億円もかけて用地買収したのに、いつまでもフェンスで囲んだままなのか。シートを取り払って自由にみんなが駅に往来できるようにすべきだ。

## 決算特別委員会11人で審査

9月定例会最終日に、令和3年度宇治市一般会計歳入歳出決算をはじめとする決算関係7議案が市から提出され、11人の委員で構成される決算特別委員会に付託されました。

委員長	いまがわ みや 今川 美也		
副委員長	にしかわ やすし 西川 康史		
委員	さなだ あつし 真田 敦史	にしかわ ともやす 西川 友康	
	みやもと しげお 宮本 繁夫	おおかわ なおゆき 大河 直幸	
	とくなが みき 徳永 未来	きもと ひろあき 木本 裕章	
	とりのい すずむ 鳥居 進	いけだ てるひこ 池田 輝彦	
	かなが さき ひであき 金ヶ崎 秀明		

審査は、10月25日から11月8日までのうち、7日間にわたって行われました。  
決算審査報告は、次号でお知らせします。

以下3名(敬称略)

## 公平委員会委員の選任に同意

議会は、公平委員会委員の選任に同意しました。

### ●公平委員会委員

ごとう みほ  
後藤 美穂 (再任)

## 人権擁護委員候補者の推薦に適任の意見

議会は、人権擁護委員候補者の推薦に適任と意見を付しました。

### ●人権擁護委員候補者

きたむら よしみ  
北村 芳美  
いちむら ゆか  
市村 由香



## 議会における研修会（議会運営委員会・議会改革に関する小委員会）

6月 3日「タブレットでのZoom活用」

8月23日「那覇市議会業務継続計画（議会BCP）」  
那覇市議会とオンラインで研修



9月 7日「一般質問の機能を発揮させる」

講師：法政大学法学部教授  
土山 希美枝 氏



## 常任委員会行政視察報告

### 総務常任委員会

日程：7月28日～29日

◆視察先・視察項目

- 【千葉県船橋市】 ● 申請書作成支援窓口（書かない窓口）について
- 【静岡県焼津市】 ● 災害時における避難行動要支援者の対応について
- ドローンの活用をはじめとする防災対策について



### 文教・福祉常任委員会

日程：7月28日～29日

◆視察先・視察項目

- 【埼玉県三郷市】 ● 日本一の読書のまち推進事業について
- 【千葉県佐倉市】 ● 公立保育園の民営化について



### 産業・人権環境常任委員会

日程：8月30日～31日

◆視察先・視察項目

- 【愛知県豊橋市】 ● 穂の国とよはし電力株式会社設立にかかる経過について
- 【静岡県浜松市】 ● Yes!家康プロジェクト浜松について



### 建設・水道常任委員会

日程：8月3日

◆視察先・視察項目

- 【神奈川県座間市】 ● ホシノタニ団地について





# 第7回「市民と議会のつどい」をオンラインで開催

宇治市議会基本条例に基づき、市民の皆さまに議会の活動を知っていただき、また、ご意見やご提言をいただくため、各常任委員会別にテーマを設けて、令和4年9月3日と4日にオンライン（ZOOM）で第7回「市民と議会のつどい」を開催しました。

オンライン会議には、2日間で24名の方に参加いただき、今後の議会活動に活かせる貴重なご意見を頂戴しました。また、パブリックビューイング会場を設けて、意見交換の様子をライブ中継しました。



パブリックビューイング会場



オンライン会議の様子

## テーマ

### 総務常任委員会

- 未来型公共施設 公共施設の今後のあり方
- 防災に強いまちづくりについて
- 人口減少対策 まちの魅力をアップするために

### 文教・福祉常任委員会

- ポストコロナを見据えた今後の宇治市の福祉・教育のあり方

### 産業・人権環境常任委員会

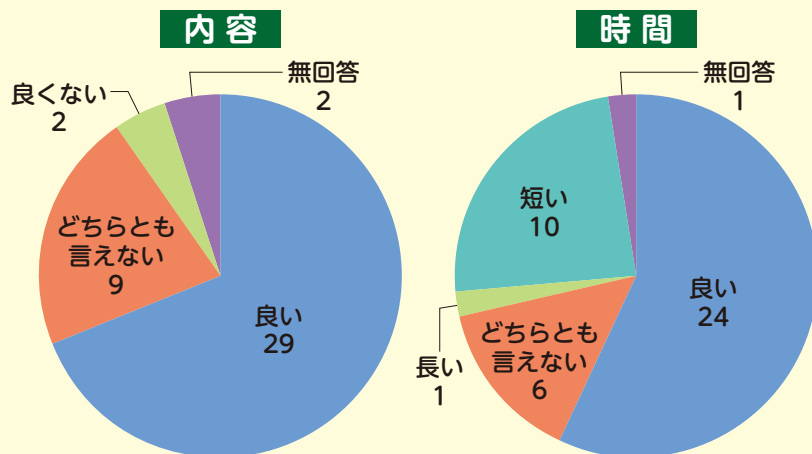
- ウィズコロナの暮らしと産業

### 建設・水道常任委員会

- 地域での移動手段の取組、コロナ禍の公共交通

## アンケート結果（回答総数42人）

### ◎市民と議会のつどいについて



### ◎年代について

- 30代… 1人
- 40代… 10人
- 50代… 12人
- 60代… 11人
- 70代… 5人
- 80代… 3人

### ◎ご意見(抜粋)

- コロナの関係でオンラインとなったが、対面が好ましい。
- 初めての参加でしたが、皆さんの意見を聞きながら、お互いを知る、関心をもつ機会は大切と感じた。
- 今後も市民との協議場所は多く設定すべき。

※当日の会議録とアンケート結果は、後日市議会ホームページに公開いたしますので、そちらもご覧ください。

## 虚礼廃止のお願い

政治家（候補者、候補者になろうとする者、現に公職にある者）の寄附は罰則をもって禁止されています。有権者が勧誘・要求することも禁止されています。

また、選挙区内で、年賀状等のあいさつ状（答礼のための自筆を除く）を出すことも禁止されています。

市民・各団体の皆さんには、ご理解をお願いいたします。

## 議会の動画 配信中

宇治市議会では、本会議や常任委員会等をインターネット動画で配信しております。生中継や録画配信は、市議会ホームページの「議会中継」をご覧ください。



生中継



録画

## ホームページからの閲覧方法

市議会ホームページからは以下のアクセス方法で議会中継をご覧いただけます。



- ① 宇治市議会トップページ
- ② 左側のバナー 上から二つ目「議会中継」をクリック

※宇治市議会トップページ最下部の公開用スケジュールからもアクセスできます。

## 傍聴に関するご協力のお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本会議・委員会等を傍聴される方は、以下の項目について、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 入場時に手指の消毒を行ってください。
- 室内ではマスクの着用など咳エチケットの励行に努めてください。
- 37.5度以上の熱、強いだるさ、息苦しさがある場合は、傍聴をご遠慮願います。

※傍聴当日に体温を未計測の方は議会事務局（議会棟2階）に非接触型の検温器がございまして、ご利用ください。



※感染拡大状況により、傍聴の方への対応は変更する場合がございますので、ご了承願います。詳しくは、ホームページをご覧ください。



## 次回定例会のお知らせ 12月2日～12月26日 開催予定

令和4年 12月						
日	月	火	水	木	金	土
	11/21	22	23	24	25 議会運営委員会	26
27	28	29	30	12/1 議会運営委員会 請願提出締切	2 本会議 (開会・提案説明等)	3
4	5	6 議会運営委員会 本会議 全員協議会	7	8	9 本会議 (一般質問)	10
11	12 本会議(一般質問)	13	14 予備日	15	16 常任委員会	17
18	19 常任委員会	20	21	22	23 議会運営委員会	24
25	26 本会議 (閉会)	27	28	29	30	31

最新の情報は市議会ホームページにてご確認ください。